

福祉館だより

『考えよう相手の気持ち、
未来へつなげよう違いを認め合う心』



島田市福祉館あけぼの 電話・FAX 0547-37-4587
E-mail akebono3860@ca.thn.ne.jp

雛祭り 都はづれや 桃の月 与謝蕪村

芽吹きはもうどこまで



2月中は厳しい寒さも何度かありましたが、三寒四温、ひと雨ごとに暖かくなってきています。

各地で梅をはじめ、菜の花、早咲きの桜等の知らせが届き、春の訪れを感じます。「春の日暮れは暮れそうで暮れぬ」ということわざがありますが、これは「秋の夕暮れはつるべ落とし」の逆です。冬至を過ぎると日照時間が少しずつ長くなり、春分の日に

昼夜同じ長さになります。そして、夏至に向けて昼が徐々に長くなっていくため、夕暮れが遅くなっていくからです。

さて、3月は年度終り、卒業式や人事異動等があり、次年度へ向けての切替えの時期でもあります。この機に合せ、私たちもそろそろ春支度を始め、心身ともにリフレッシュして4月からの生活に備えていきましょう。

キラリ&ホット

以前、ある方から「キラリ&ホット」という言葉を教えていただいたことがあります。この言葉は造語だそうです。

ところで、「ヒヤリ&ハット」という言葉をお聞きになったことがありますか。この言葉は危機管理意識を高めるために、よく引用されています。これは、1件の重大な人身事故の背景には29件の軽傷事故があり、その背景には事故に至らないトラブルが300件、さらにその背景にはヒヤリ、ハットするような体験が数千件あります。重大事故を防止するためには、気づきの感度を高めてヒヤリ&ハットを洗い出し、情報を公開・共有して、防止策を考えていくことが大切だという考えです。確かに「ヒヤリ&ハット」は毎日の生活の中で欠かすことのできない大切な視点です。

一方、「キラリ&ホット」は、この「ヒヤリ&ハット」の裏返しです。大事件ともいえるような素晴らしい出来事が1件あったとすれば、感謝すべき体験は29件あり、ちょっと良い気持ちになれることは300件。気づかずにいたけれど、実は素晴らしいことは数千件あることになります。「宝くじで10億円当たった！」なんてことは、ほとんど無いに等しいわけですが、「今日も気持ち良く目覚めることができた。」「道を譲ったら有り難うと言ってもらえた。」等々、日々の生活の中には、見逃していただけれど、実は本当に素晴らしい出来事がたくさんあります。そんな小さな感動のある気づき、「キラリ&ホット」を大切にしていきたいですね。

今月の一言

感謝して生きるだけで 前向きになれる

